

平成 23 年度第 2 回理事会議事録

一般社団法人日本地球惑星科学連合

1. 開催日時 平成 23 年 8 月 2 日 (火)
午後 1 時 00 分から午後 5 時 15 分
2. 開始場所 東京大学理学部 1 号館 851 号室
(東京都文京区本郷 7-3-1)
3. 出席者 理事数 19 名
出席理事 11 名 (定足数 10 名 会議成立)
出席監事 2 名
オブザーバー 5 名
4. 議長 理事 木村 学
5. 出席役員 理事 木村 学
理事 大谷 栄治
理事 津田 敏隆
理事 濱野 洋三
理事 大村 善治
理事 小口 高
理事 ウォリス サイモン
理事 古村 孝志
理事 川幡 穂高
理事 西 弘嗣
理事 畠山 正恒
監事 松浦 充宏
監事 鈴木 善和
6. 出席オブザーバー
宇宙惑星科学セクションプレジデント 永原 裕子
大気海洋・環境科学セクションプレジデント 中島 映至
大会運営委員会・プログラム局副局長 井出 哲
国際学術委員会委員長代理 加藤 照之
男女共同参画委員会副委員長 坂野井 健

午後 1 時、会長木村学は議長席に着き、開会を宣し、上記の通り定足数に足る出席があったので、本理事会は適法に成立する旨を述べ、議事に入った。

7. 報告事項

(1)情勢

木村会長より 44 学会共同声明について、西理事、永原宇宙惑星科学セクションプレジデント、中島大気海洋・環境科学より学術会議の夢ロードマップの進捗状況について説明があった。

(2)2011 年大会総括

濱野理事より 2011 年大会の会計報告があった。

井出前プログラム委員長より参加者数が大幅に増えたこと、口頭発表を増やした分ポスター発表にしわ寄せが行った旨説明があった。

大会終了後行ったコンビナーアンケートの結果、概ね満足しているが、ポスター発表のコアタイムフレックス制には賛否両論があること、会期が長すぎるという意見がある、という意見があることが報告された。

今後の方針を決める際の参考にしてほしいとの説明があった。

濱野理事より学生発表賞が好評だったので、各セクションにまかせるが来年度も継続したいという報告があった。西理事より楯作成など経費がかかる分に関しては最低限のフォーマットを決めて、前もって予算に計上してほしいと要求があった。

(3)公益法人認定申請状況

川幡理事より鈴木弁護士の下承が出次第申請ボタンを押せる状況にある旨説明があった。

鈴木弁護士が文言修正をし、提出できる状況であることを確認した。

公益法人認定申請をすることが満場一致で承認された。

9. 審議事項

第 1 号議案 今後の方針および 2011 年度基本方針骨子

(1) 組織強化、理事役割分担の確認

木村会長より活動的でない委員会、会議などを機能する形にする必要がある旨説明があった。ユニオンサイエンスボードは学術会議の改選を待って新しい体制とすることを確認した。又、脆弱な事務局強化、学術出版活動への事務局のバックアップ体制確立などを強化していく旨確認された。

中島セクションプレジデントから質問のあったサブセクションの問題は、各セクションに一任するということが満場一致で承認された。

(2)2011 年度事業計画の確認

1)ジャーナル

大谷理事より電子媒体、年 4 回 400 ページの review 誌を発行するというので Springer と交渉中である旨説明があった。

西理事よりジャーナル発行の為、本年度 700 万円の予算を計上し、可能な人件費の予算についても確保されていることなど、予算の説明があった。理事会としては、連合のジャーナルに関する方針と進捗状況についての現状を確認し、承認した。宇宙惑星セクションボードからの質問（資料 P38）への回答は資料 P39 の通りである。宇宙惑星セクションボードの大村理事からは、回答資料を今後さらに定量化し、ジャーナルの編集委員会・予算等について、さらに具体化すべきとの意見が述べられた。逆に、大気海洋セクションの中島セクション代表ほかからは積極的に対処するように発言があった。ジャーナルの形態と出版社について大体の方針が示されたので、今後は、ジャーナルを成立させるのに必要なより定量的な予算案、編集委員会の構成、事務局体制について大谷理事を中心とするタスクフォースで検討することとなった。また、出版タスクフォースへ宇宙惑星セクション、大気海洋・環境セクションからも人を出し、具体的作業に関わっていただくことが重要との意見が木村会長より述べられた。

2) 広報普及

連合のHPのリニューアルについて谷上事務局長より、8月1日リニューアルスタートが9月1日から中旬にずれこむ旨説明があった。

3) 国際関係（2013年 AOGS 招致、AGU との協定について）

加藤国際委員長代理より札幌への招致を進める渡部重十氏と話された内容の説明があった。財政的には連合に負担を求めないが、連合が共催するという形にしてほしいという要請があった。今回8月12日に台北で行われる AOGS の招致のプレゼンテーションでは連合が共催するという形で提案することが確認された。渡部氏がプレゼンテーションをされる時、連合より同席した方がよいということで、大谷理事が出席することになった。

2013年にはIGUも日本開催なのでそれとバッティングしない日程設定をしてほしいと小口理事より要請があった。

AGU との協定に関しては加藤国際委員長代理が推進するが、AGU では JpGU の認知度が低いのでブース出展をしたいとの要請があった。木村会長より、AGU との連携協定を進めることを優先させ、それに基づいて出展すべきとの意見が述べられた。EGU, AOGS などへブース出展をする時には、ブースに常駐可能な人を派遣する方針とすることが確認された。西理事より加藤国際委員長代理のブース出展料の価格交渉をしてくれるよう要請された。

第2号議案 2012年大会へ向けて

- (1) 運営体制（大会委員長、大会統括、大会企画、プログラム編成体制、WEBシステム運営）（大会運営委員会、プログラム委員会、情報システム委員会）
- (2) 日程確認
- (3) 数値目標

大会運営委員長は2012年大会も濱野理事が担当されることが確認された。

西理事より2012年大会の参加人数は若干減か微増程度になるであろうとの予想が説明された。

時間延長をするのか別会場を用意するのか、いずれにしても参加者増加に伴う経費出費増加に対応して参加料値上げの必要性について説明があった。川幡理事よりコストと満足度をしっかりと調査し、値上げ提案をした方がよいという説明があり、西理事と川幡理事で今後調査し、財政強化とあわせて、大会参加費の具体案を検討していくことが確認された。2012年大会は5月20日（日）～25日（金）を予定している。

第3号議案 選挙管理委員会選任 および選挙関係（代議員・セクションプレジデント）
大村理事より選挙管理委員会の発足が宣言され、承認された。
理事選出の後、セクションプレジデント選挙がおこなわれる。

第4号議案 大気海洋・環境セクション提案「地球観測衛星」に関する提案書
理事会メンバーからメールベースで意見を収集した。議論の結果「連合がカバーするコミュニティから会長名を冠する声明、要望書等の要請があった場合においては、それがこの分野の発展に資するものであり、かつ他の分野のコミュニティの一部を批判する等、内部の矛盾を引き起こすものでない限り、認める方向で対応すべきである」との意見で一致した。なお、会長名を冠する声明等に関しては、加盟学協会へ事前に周知徹底して欲しいとの要望が以前にあり、それに対して、「できうる限りそのようにしたい。しかし、時間の切迫している場合は理事会・会長判断で実施する場合もある。その場合は事後の説明を徹底することとする」との意見で一致した。中島セクションプレジデントが文章を作成し提言することが確認された。文章については出来次第理事会に回し、確認をとることになった。

第5号議案 宇宙惑星科学セクションボード提案

1) セクション若手賞について

濱野理事より、連合全体としては実行する方針であるが、具体的方策については各セクションに任せるという基本方針が確認された。

2) 連合による雑誌出版について

第1号議案 2)-1で審議済

第6号議案 義捐金執行方針について

畠山理事よりニーズはあるがオファーが少ないという説明があった。

教育問題検討委員会：畠山理事）経由で申し出のあった中学校に40万円程度、理科の器具を送ることが確認された。何を送るかについては畠山理事が調整し決めることになった。残りのお金で線量計を購入し、配布するなどの案が出された。金額などを調べどこに配布するかなどを今後決めて行くことになった。

その他

今回の連合大会の参加料のクレジットカードの支払いに際し、不正使用があった。今後このようなことが起こらないよう、西理事がプロテクションの費用を見積もることになった。又、同じような事が起こった場合の取り決めをJTB Communicationsと交わすことも確認

された。

議長は以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(午後 5 時 15 分)
以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席議事は次に記名・
押印する。(捺印欄配布時省略)

平成 23 年 8 月 2 日

一般社団法人日本地球惑星科学連合 平成 23 年度第 2 回理事会

出席理事 木村 学 印

出席理事 大谷 栄治 印

出席理事 津田 敏隆 印

出席理事 濱野 洋三 印

出席理事 大村 善治 印

出席理事 小口 高 印

出席理事 ウォリス サイモン 印

出席理事 古村 孝志 印

出席理事 川幡 穂高 印

出席理事 西 弘嗣 印

出席理事 畠山 正恒 印